

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	美ヶ原トレイルラン&ウォーク in ながわ/後夜祭
事業主体 (連絡先)	美ヶ原トレイルラン&ウォーク in ながわ大会実行委員会 (信州・長和町観光協会)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,590,921 円 (うち支援金: 1,613,000 円)

事業内容

『霧ヶ峰・美ヶ原 中央分水嶺トレイル』を始めとした、長和町が有する自然を利活用したトレイルラン大会と、大会終了後に開催する『後夜祭』での他の大会との差別化とランナーや応援者などのホスピタリティの向上を図った。



【トレイルラン&ウォーク風景】

【目標・ねらい】

- ① エントリー数 1,500 名以上。
- ② 宿泊件数 1,000 件以上。
- ③ 後夜祭開催によるランナーと地元住民の交流。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① エントリー総数 1,561 名 (80k: 769 名、45k: 416 名、14k: 326 名、8kw: 50 名) となり、前年の 1,301 名を上回る。
- ② 宿泊数: 1,124 件 (前泊: 721 件、後泊: 403 件、連泊: 354 件) となり、前年の 946 件を上回る。
- ③ 後夜祭を開催し、連泊を促すと共にランナーや大会関係者、地元住民などの交流を図り、今後の観光へと繋げていく。
- ④ 昨年からの開催時期を 8 月から 7 月にずらすことで、繁忙期を避け、観光客とのトラブルを無くし、地元住民の大会への参面を促す。

※自己評価【A】

【理由】

5 年連続開催してきたことで、リピーターと新規参加の割合が程よく形成されてきたこと、宿とランナー等の親交も増えてきたこと。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度で、元気づくり支援金活用事業としては終わりますが、今後も大会を継続できる目処があった (今後は受益者負担をお願いしていく) ので、これからも協議面やおもてなし面で、全国でも高い評価を得られる大会を目指していき、長和町のグリーンシーズンの目玉の大会としていきたいと思っております。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある